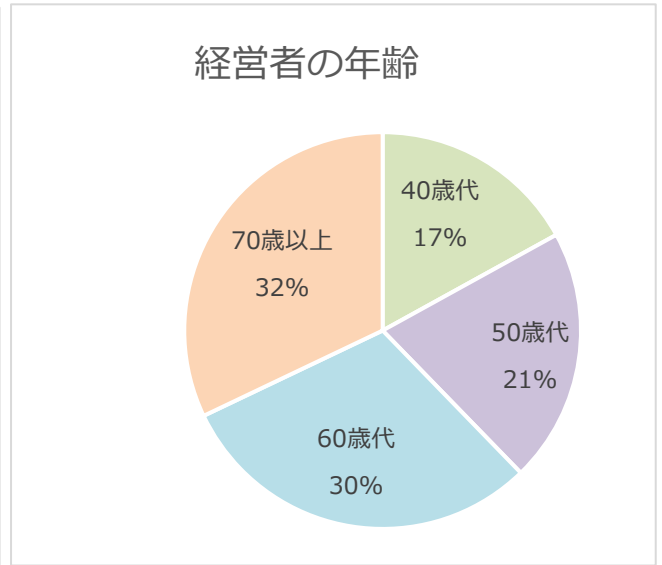
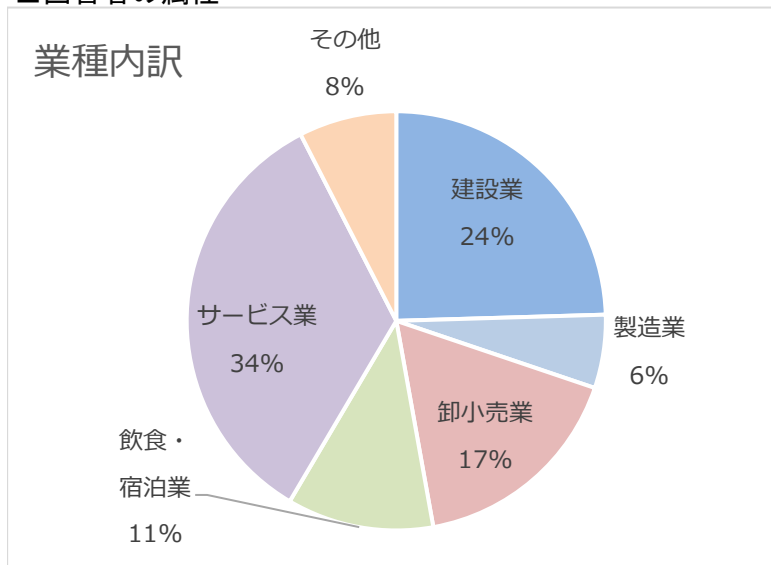


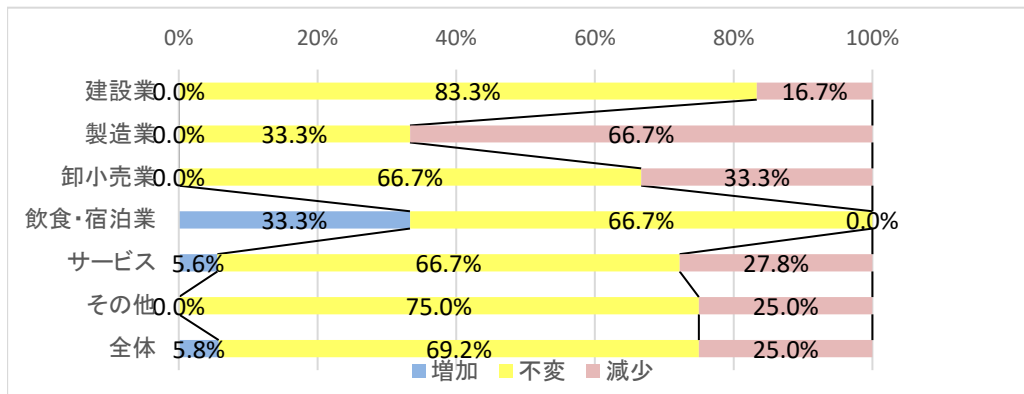
# 小山市おもいがわ商工会管内 景気動向調査報告書【令和5年度】

## ■回答者の属性

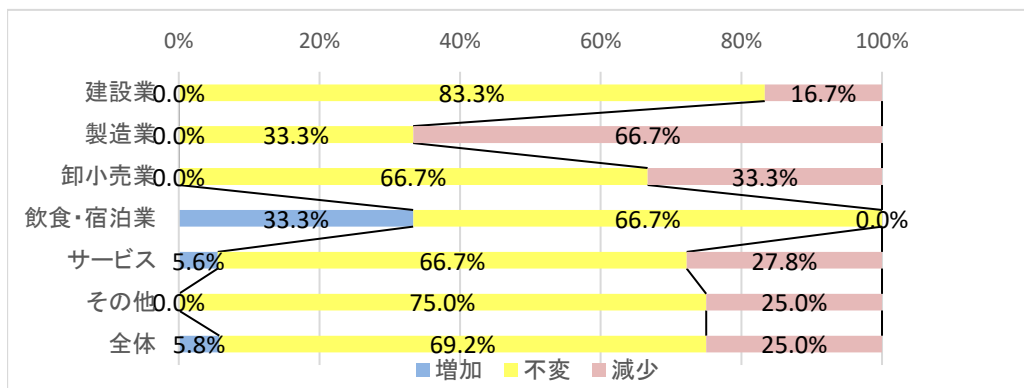


令和6年1月～3月にかけて税務申告支援を行った53事業所（建設業13、製造業3、卸小売業9、飲食・宿泊業6、サービス業18、その他4）に対し調査を行った。

## ■今後（4～8月）の経営状況 ～売上高～



## ■今後（4～8月）の経営状況 ～採算（利益）～



## ■最近の経営上の問題点 ～全体

|     |         |    |
|-----|---------|----|
| 第1位 | 売上減少    | 26 |
| 第2位 | 諸経費の増加  | 20 |
| 第3位 | 仕入価格の上昇 | 10 |

## ■今後の経営課題

|     |            |    |
|-----|------------|----|
| 第1位 | 諸経費の削減     | 20 |
| 第2位 | 販路開拓       | 14 |
| 第3位 | 商品・サービスの充実 | 10 |

今後（4～8月）の売上高については、全体の69%が不変と見込んでいる。業種別にみると、飲食・宿泊業の33%が売上増加と回答し、製造業は66%が減少と回答している。

今後（4～8月）の利益についても売上と同じような回答となっており、飲食・宿泊業では諸経費の増加を価格転嫁できているが、製造業は厳しい状況にある。

『売上減少』が最近の経営上の問題として第1位に挙げられており、これは全業種においても上位に挙げられ、需要喚起が喫緊の課題である。

今後の経営課題としては諸経費の削減と販路開拓が全業種において課題とされている。